

CTコロノグラフィ検査 (大腸CT検査)

日本における大腸がんによる死亡数、罹患率は年々増加しており、死亡者数は結腸がん、直腸がんを合わせると、全がん患者のうちで、女性は1位、男性は3位となっています。



男性

- 1位 肺癌
- 2位 胃癌
- 3位 大腸癌**
- 4位 肝臓
- 5位 膵臓癌

女性

- 1位 大腸癌**
- 2位 肺癌
- 3位 胃癌
- 4位 膵臓癌
- 5位 乳癌

2011年の癌による死亡数が多い順

また、大腸癌と診断された場合の生存率は

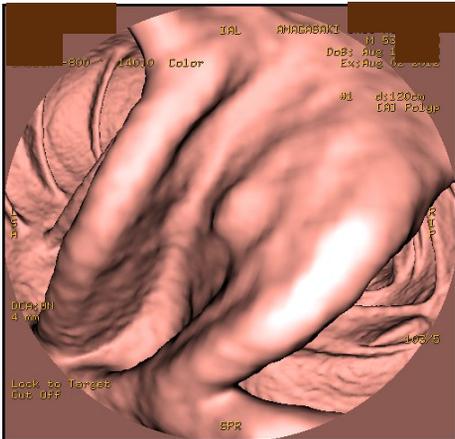
癌が大腸壁内に留まるもの	95%
癌が大腸壁を貫くがリンパ節転移のないもの	80%
リンパ節転移のあるもの	70%
腹膜、肝、肺などへの遠隔転移のあるもの	25%

癌が広範囲に転移すると、救命は難しくなることもあり、早期発見・早期治療が大切です。

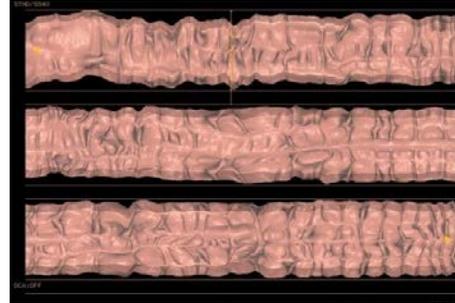
CTコログラフィ検査(大腸CT検査)とは

大腸に炭酸ガスを注入し、CT撮影をすることで、大腸の3D画像をはじめとする、いくつかの表示方法で大腸を観察できる検査です。当院ではノイズ低減システムASiRにより高画質な画像化が可能です。

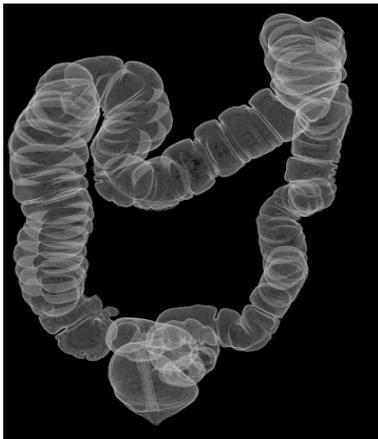
検査料金は3割負担で1万円程度(検査食3000円を含む)



仮想内視鏡3D画像



仮想展開画像
(VGP)



CTエネマ像
(大腸全体を観察)



CT画像

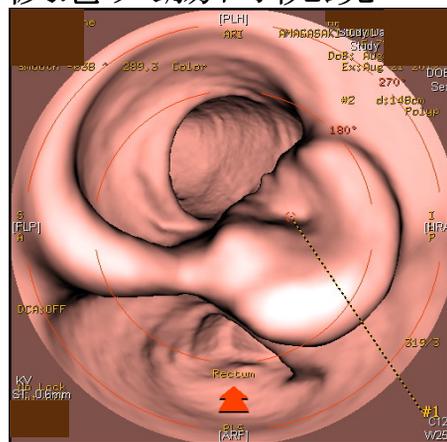
内視鏡画像とCTコロノグラフィによる仮想画像

CTスキャン撮影後、画像データをコンピューター上で再構成を行います。画像を作り出す作業には少々時間がかかりますので、結果報告は後日となります。CTコロノグラフィでは以下の写真のように、大腸を立体的に観察することができます。

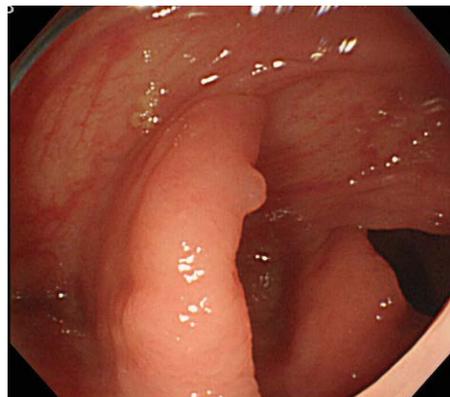
症例1 進行がん
大腸内視鏡像



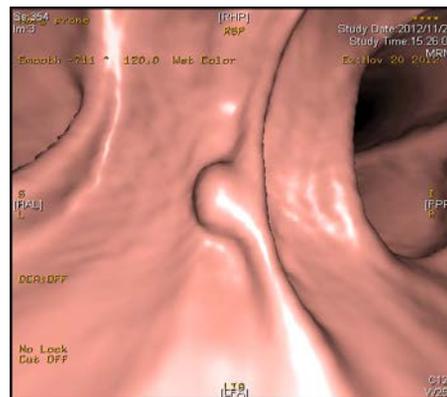
仮想大腸内視鏡



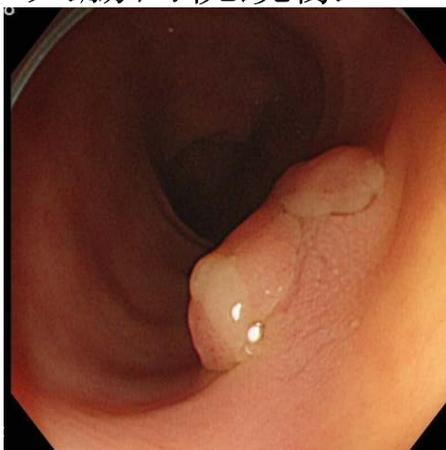
症例2 ポリープ
大腸内視鏡像



仮想大腸内視鏡



症例3 ポリープ
大腸内視鏡像



仮想大腸内視鏡



検査の流れ

1. 検査前日

- ・検査食を食べた上造影剤を少量、夜に下剤180ccを摂ってもらいます。
- ・軽い下剤により、便と造影剤を混ざりやすくします。大腸内を完全にきれいにする必要はありません。



2. 検査当日

- ・細いチューブから肛門から挿入し、炭酸ガスを注入し、大腸を拡張させます。
- ・大腸全体にガスが行き渡ったら撮影開始します。
- ・正確な診断をするために、うつ伏せと仰向けの2体位で撮影をします。
- ・1回の撮影時間は約10秒程度です。全体で約20分位の内容です。

3. 検査終了後

- ・炭酸ガスは体への吸収が空気の130～150倍で、検査後の膨満感は少ないと言われています。
- ・検査後は通常どおり食事を取ってもらって構いません。

検査するに当たりメリット(長所)とデメリット(短所)があります。

長所

10～20分程度と短時間で検査ができます
大腸内視鏡の挿入が困難な方でも検査ができます
大腸内視鏡検査と比べ、苦痛は少ないと言われています
CTで撮影する為、腸管外の情報も取得できます
3D画像やエネマ像などいろいろな表示画像で読影します
仮想注腸像/内視鏡はあらゆる方向から観察可能です
画像に客観性・再現性があります
腫瘍等による狭窄部位の口側の情報の取得も可能です

短所

細胞の検査(生検)や、ポリープ切除などの治療を
することはできません
平坦型隆起性病変の描出が困難といわれています
内視鏡のように色調の変化は、わかりません
微量ではありますが、被ばくが伴います
妊娠の可能性のある方は検査を受けることができません

CTコロノグラフィ Q&A

Q: CTコロノグラフィはどんな検査ですか？

A: 大腸に炭酸ガスを注入し、CT撮影をすることで、大腸の3D画像をはじめとする、いくつかの表示方法で大腸を観察できる検査です。

Q: CTコロノグラフィは仮想大腸内視鏡、バーチャル大腸内視鏡と呼ばれているものと同じですか？

A: はい、他に、大腸3D-CTとも呼ばれています。

Q: 初めにどこに行けばよいですか？

A: 消化器内科を受診して下さい

Q: 前処置はどんなことをするのですか？

A: 検査前日の朝食から検査食を食べて頂き、造影剤(ガストロフラフィン少量)を飲んでいただきます。検査前日の夜に下剤(マグコロールP)を服用していただきます。

Q: CTコロノグラフィでどんな病気がわかりますか？

A: 主に5mm以上のポリープや腫瘍がわかります。

Q: 費用はいくらぐらいかかりますか？

A: 3割負担で1万円程度です。

Q: 検査時間はどれくらいかかりますか？

A: 10～20分程度です。

CTコロノグラフィ Q&A

Q: 大腸内視鏡と比べてどちらが楽ですか？

A: 前処置も検査時もCTコロノグラフィの方が苦痛が少ないと言われる方もおられます。

Q: どちらが、精度の高い検査ですか？

A: 大腸内視鏡検査の方が画質がよく、色調の変化もわかるので精度は高いと言えます。

一方、CTコロノグラフィでは、あらゆる方向からの観察が可能で、大腸カメラでは見えにくい襞の裏側においても観察が可能です。また臨床的に問題となる5mm以上のポリープにおいては十分な診断が確認されています。

Q: どうやって大腸にガスを注入するのですか？

A: 直径が6.7mmの柔らかいカテーテルチューブの先を肛門に挿入してガスを注入します。

Q: アレルギーで指定されている検査食を食べることは難しいのですが、絶対に食べないといけませんか？

A: どうしても、難しい方は素うどんなど消化の悪いものが含まれていない食事をしてください。この場合でも造影剤は指示されたようにお飲みください。

Q: 大腸CT検査のあと、すぐに食事はできますか？

A: 検査後、お腹の張りが取れましたら、すぐにお食事をされて構いません